

教育委員会(学校教育総務課・生涯学習課)

問 スクールバスの運行で事故などはなかったか問う。

答 車体の損傷などの事故が3件あった。運転手の適性検査をして、委託業者に協議調整をしている。

問 職員の研修・視察の内容を問う。

答 小中一貫全国サミットに参加した。
また、不登校に対する取組みや自由な学びを実践する学校などを視察した。子どもが主体的に学ぶための研修・視察をしている。

問 米不足が心配されている昨今だが、給食用の米の確保について問う。

答 食材発注自体は2か月前になるが、JA大阪北部が地元産の米を一年分確保しているので、米不足の心配はない。

問 令和4年度の英語教育は、聞く力を重視していたが、5年度について問う。

答 支援員やALT(外国語を母国語とする外国語指導助手)のもと、聞く力と話す力は実力が上がったが、書く力には少し課題がある。デジタル教科書を使ったり、話したことを書くようにしている。

問 図書室の図書貸出人数の300人増加に伴い貸出冊数が11%増えた要因を問う。

答 コロナ禍が過ぎたことが大きな要因と考える。

問 浄るりシアターが30周年を迎えたが、総括を問う。

答 令和5年は、浄るりシアター30年、人形浄瑠璃25年に当たった。浄瑠璃という伝統芸能や新たな演目を主体に制作し、劇場を利用している。他にはない創造事業に特徴があり、大阪一の劇場になったと思っている。

決算常任委員会に付託された令和5年度能勢町特別会計歳入歳出決算および、事業会計決算については、9月24日に委員会を開催し、決算内容を審査しました。

採決の結果、賛成多数で認定すべきものと決定しました。

主な質疑応答は、次のとおりです。

特別会計(国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計・国民健康保険診療所特別会計・下水道事業会計・水道事業会計)

国民健康保険特別会計

問 健康増進事業での対象人数に対する交付率を問う。

答 約98%の方に給付した。途中加入の方も含めすべて確認書を郵送したが、約2%の方が申請書を提出されなかった。

介護保険特別会計

問 在宅医療・介護連携推進事業での学術集会発表の内容を問う。

答 第65回日本老年医学会学術集会で、疾患と介護状態の関係についての分析と「のせけん」の成果をあわせて、保健師2名で発表を行った。

国民健康保険診療所特別会計

問 血液検査の需要が高まっていると聞くと聞くと、血液検査用機材の導入予定はないのか問う。

答 老朽化している心電計・滅菌器などを先に更新したい。

下水道事業会計

問 経営改善の取組みについて問う。

答 接続率の向上にむけて勧奨を行う。また、し尿処理の最終工程を下水処理で行うミックス事業の実施により、使用料収入の増加が見込まれる。料金改定に至るまでに総合的に考えていく。

◇令和5年度能勢町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定全員
◇令和5年度能勢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定全員
◇令和5年度能勢町介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定全員
◇令和5年度能勢町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定	認定全員
◇令和5年度能勢町下水道事業会計決算認定	認定全員
◇令和5年度能勢町水道事業会計決算認定	認定全員